

まちの話題



災害が来る前に対策を

8月26日(日)、町および町消防本部主催のもと、上多度小学校にて防災訓練が行われ、広幡地区防災隊、上多度地区防災隊、町消防団、町赤十字奉仕団、町女性防火クラブなどが参加しました。

この訓練では、南海トラフ巨大地震が引き起こす大規模災害を想定し、救出訓練や応急手当訓練、避難所運営訓練などが行われ、災害発生時の対応について確認しました。

避難所運営訓練では、岐阜大学地域減災研究センター特任准教授の村岡治道先生が「避難所に“避難”する人は防災に失敗した人、皆さんは防災に成功して、避難所に“出勤”できるよう防災対策をしてください」と防災意識の向上を呼びかけました。



避難所運営訓練



救出訓練



放水訓練



応急手当訓練



炊き出し訓練

れんげの会 書贈呈式

8月29日(水)、町障害者(児)親の会《れんげの会》より町へ「共に生きる」と書かれた書の贈呈式が行われました。

この作品は7月1日(日)に開催された、れんげの会主催の「30周年記念大会」の中で、ダウン症の書家である金澤翔子さんが書き上げたものです。

作品は8月29日(水)より町民会館ロビーに展示されています。



書を贈呈する松永会長(中央左)とれんげの会の皆さん